

# 89 ツミ

(タカ目)

兵庫県ランク:B

*Accipiter gularis*

繁殖個体群:B 越冬個体群:- 通過個体群:-

環境省ランク:指定なし

## 種の概要

北海道、本州、九州では留鳥、四国、沖縄では留鳥または冬鳥。兵庫県では周年の記録がある。平地から山地の森林に生息し、林内の枝上に営巣する。近年、関東では都市林で営巣する例が確認されている。主にスズメなどの小型鳥類や小型哺乳類、昆虫類などを捕食する。



写真提供:三谷康則

## 国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、隠岐、見島、四国、九州、対馬、屋久島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、男女群島、トカラ列島、奄美大島、沖縄諸島、八重山諸島、大東諸島

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、西宮市、(洲本市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、(赤穂市)、(宝塚市)、(三木市)、(川西市)、(三田市)、加西市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、たつの市、(神河町)、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。  
一年を通して記録されるが、春秋の渡りの時期に見られることが多い。県中部の山林で繁殖例があるが、繁殖記録は極めて少ない。近年の開発により個体数が減少したが、最近では都市緑地でも観察されている。

## 保護上の留意点

営巣地の保全および営巣地周辺への入山規制が必要。